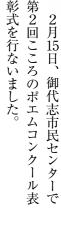
ことば教育で相手を思いやる心を育てる

こころのポエムコンクー ル表彰式



る 4 文」の3部門に、 ているものです。 に選び表彰 た。その中から114点を入選作品 ら市内の小・中学校でスタ 「ことば教育」の一環として開催し このコンクールは、平成24年度か 一般から「一行詩」「詩」 131点の応募がありま 昨年を大きく上回 市内の小・中学 した



高村教育長から表彰状を受け取る入選者

でした。 のです。 の心を表現した感性あふれるものしての心の交流、温かさや思いやり築かれます。どの作品もことばを通 を知ることで、情感豊かな人間性がかい言葉遣いや、美しい「ことば」にあります。人を思いやる優しい温 く上で、 高め、豊かな社会を築いていくこと 人と人とのコミュニケー 「ことば」 なくてはならな 「ことば教育」の狙いは、 は、 私たちが ション力を 大切なも きて

学校、市内図書館などに配布して 集「ことのは」を作成して、 今回入選した作品は、 ぜひご覧ください 入選作品 中

25014



「なかまにいれて」「いいよ」

野口

さああそぼ

したの? その思いやりが

心をつなぐ ありがとう

会場の様子

なかなおりごめんなさい

合志小3年

澪花

西合志南中3年 西村

最優秀賞作品

2014 広報こうし4月 KOSHICITY PUBLIC RELATIONS 2

うれしいな

すぐあそぶ 「ごめんなさい」

助どう

合志中2年 岩永

さようなら

今月の表紙

たカないの間

そのひとことで

西合志東小2年 津川

浅野

心平

一人じゃないよ

合志小4年 村 上 義憲

合志義塾を題材にし

た郷土の歴史マンガ 「カタルパの樹~合志

義塾ものがたり~」が

詳しくは4、5ペー ジをご覧ください。

完成しました。

三種の神器

瑞紀

西合志第一小1 车

蓮

真由



現職の荒木市長が2回目の当選 合志市長選挙

月9日に告示され、現職の荒木義行 め、無投票となりました。 市長のほかに候補者がいなかったた 任期満了に伴う合志市長選挙が3

長の当選を正式に決定しました。3は3月17日に選挙会を開き、荒木市 月18日、合志庁舎で、平田友幸選挙 選証書が付与されました。 管理委員会委員長より荒木市長へ当 これを受け、 市選挙管理委員会で



引き続き市政運営を担うことになりまおいて、市民の皆さまの負託を賜り、

した。よろしくお願い申し上げます。

これまで、市民の皆さまが安心して

ご清祥のこととお慶び申り

去る3月9日執行の合志市長選挙に

の皆さまにおかれましては、ますます

桜花爛漫の季節となりましたが市民

期目の就任にあたって

荒木義行です

なく愛する三姉妹の父親。

で進めていきます。

「健康都市こうし」を

つくるために

に向けた取り組みと、市の財政を健康的な生活を送ることができる健康増進

にする「稼げる市」づくりを進めてきに向けた取り組みと、市の財政を健康

ました。その取り組みを引き続き全力

ために、

市民の皆さまが自立した健康

暮らせる「健康都市こうし」をつくる

市長

0)

プロフィール 昭和33年7月22日生まれ。 昭和33年7月22日生まれ。 専修大学法学部中退。昭和 52年警視庁警察官、昭和61 年国会議員秘書、平成7年から熊本県議会議員(4期)を 務め、平成22年4月「未来に 誇れる合志市づくり」を掲げ て第2代市長に就任。好きな 言葉は「滅私奉公」。本を読 がこと、ハンバーグと甘い力 むこと、ハンバーグと甘いカレーが好きで、合志市をこよ

に併せ、 時の情報伝達などハード面の整備に取ことが、まちづくりの基本です。災害 面の強化、 害時要援護者に対する対応などソフト り組みながら、 ことが、まちづくりの基本です。災害全ての人が安全に安心して暮らせる 確保する各種施策の充実に努めます。 人口が伸びている本市において、 市民の皆さまの安全と安心を 「熊本合志警察署」の新設 自主防災組織強化や災

> 務めます。 商工連携の取り組みを進めます を目指し、中小企業の育成と活性化に情報のやりとりから新たな産業の創出 新設なども併せて検討します。また、 保、地域と連携した子育て支援に取りとともに、保育サービスの質と量の確 環境を保障するための計画を策定す 要な施策です。全ての子どもに良質な 土地利用を検討する中で、小・中学校 組んでいきます。学校教育も具体的な 育て支援対策はとても重要で検討が必 特に農業の活性化を図り農

地利用を進め、利便性の高い都市づく点を作り、行政主導・民間誘導型の土 点を作り、行政主導・民間誘導型の土に取り組む準備が整いました。中核拠 との協議により、具体的なまちづくり 悩まされてきました。しかし、 中に位置し、都市計画法の用途規制に もともと本市は、熊本都市計画区域の 昨年、重点区域土地利用計画を策定 も目指して行きます。 将来のまちづくりを描きました。 国や県

きます。ご支援・ご協力をよろしくおに誠心誠意まちづくりに取り組んでいが、まだまだ道半ばです。今まで以上 ら評価をいただくようになりまし 一期目をがむしゃらに走り、 内外

Yoshiyuki Araki

3 2014 広報こうし4月 KOSHICITY PUBLIC RELATIONS